

虫たちの 冬じたく 冬ごもり

オオムラサキの観察 8

冬に向かい、虫たちはどうしているのだろうか？

オオムラサキは？オオムラサキと冬の自然を観察してみよう。冬の郷土食、かぼちゃぼうとうも食べてみよう。
(1年を通して季節ごとのオオムラサキを観察し、自分の観察記録ノートを作ろう。)

開催日時 12月2日(日)
午前10時から12時まで
講師 朝日竹夫(自然観察指導員)
定員 15名
開催場所 オオムラサキ自然公園
持ちもの 雨具、汚れても良い服装、防寒着

小雨決行

イベント情報

ボランティアの日

オオムラサキセンターのお手伝いをして下さい。

開催日時 11月10日(土)
午前10時から12時まで
開催場所 オオムラサキ自然公園
内容 随時内容が変わります
(草刈り、笹刈り、川のゴミ拾い等)
服装 作業のできる服装、軍手

星空観察会

初冬の星空を観察します。星も一期一会、今日の星空は今日しか見られません。星に詳しい牛山先生と一緒にアンドロメダ大銀河、すばる、土星、オリオン星雲などを訪ねましょう。

開催日時 12月8日(土) 午後7時30分から9時
講師 牛山俊男(自然写真家)
定員 20名
開催場所 秋田小学校 校庭
持ちもの 懐中電灯、寒くない格好で (防寒着) 雨や曇りの場合には中止

私の好きな風景 in 八ヶ岳南麓

景観写真展 「私の好きな風景 in 八ヶ岳南麓」 =あなたにとって八ヶ岳らしさとは=

八ヶ岳南麓の美しい景観は、緑と太陽と湧水に恵まれた自然とその自然を慈しむ人々の歴史と風土から生まれました。私達は他に類のないこの景観を“世界の共有財産”として次世代に伝えていく努めがあります。

身近な風景のちょっとした写真から、八ヶ岳南麓の美しい景観を再発見し、あなたの好きな風景を見つけてみませんか。

開催期間 11月28日(水)から
12月9日(日)まで
開催場所 オオムラサキセンター
主催 八ヶ岳南麓景観を考える会



お問い合わせ・お申込は

〒408-0022
山梨県北巨摩郡長坂町塚川 2812 番地
長坂町オオムラサキセンター
TEL&Fax 0551-32-6648
URL <http://www.yatsu.gr.jp/ngs/oomurasaki/index.html>

オオムラサキ通信

No.42

発行：平成13年10月25日
編集：長坂町オオムラサキセンター
〒408-0022 山梨県北巨摩郡長坂町塚川 2812 番地
TEL&Fax 0551-32-6648

オオムラサキ最新情報

オオムラサキの4齢幼虫 11月上旬の様子



オオムラサキの4齢幼虫 10月上旬の様子



オオムラサキの4齢幼虫 10月25日現在の様子

オオムラサキの幼虫も木々の葉と同じように体の色を変えていきます。 ~ ~ ~ のように10月から11月にかけて少しずつエノキの葉が黄色なるのに似せて変えていきます。そして冬ごしする時には落ち葉と同じ色、茶色になります。小さな体の中で大きな変化があるのです。

平成13年12月2日(日)に幼虫が冬を越すためにオオムラサキ自然公園のエノキの根元にどのくらいいるかという事を調査します。「虫たちの 冬じたく 冬ごもり」オオムラサキの観察 8 です。ぜひ参加してください。君もオオムラサキ博士になろう。お待ちしております。



オオムラサキの4齢幼虫 11月上旬の様子

オオムラサキは11月上旬から4月下旬まで落葉の下で、幼虫のまま冬を過します。

エノキコーナー vol 9



荒らされてしまったクヌギの根元

=クヌギの木も生きている=

自然とオオムラサキに親しむ会 朝日竹夫
 9月25日、山沿いの畑の草刈りに行く途中のことです。
 18年生のクヌギ萌芽更新の林の出来事ですが、ここは集落の昆虫好きな子供のたちの秘密の宝庫でした。
 もう時期も終わったかな、宝の山もゆっくり休んで、また来年子供達に喜びを下さいネと思いながら通りました。
 クヌギの1本立ちの根元が、刃物で無残に切り裂かれ、空洞の中が掻きむしられていました。
 自然界の成り立ち、木々の生命も考えずオオクワガタでも探した極悪無道な行為で、子供達の仕業ではありません。
 クヌギは何もいえません、人間では傷害殺人事件です、人も植物も生命には変わりはありません。
 知名度が上がると想像以上の行為が平気で行なわれます。あたたかく自然、動植物とお付き合いをしてください。お願いいたします。

オオムラサキ自然公園の様子

今年は紅葉が楽しめそうです。イタヤカエデ、サクラが赤くなり、トチの木、ケヤキが黄色くなってきました。それではオオムラサキ自然公園を紹介しましょう。

<実のなっている草木>

エノコログサ、ミズヒキ、ヌスビトハギ、ナギナタコウジュ、キバナアキギリ、ミゾソバ、ツリフネソウ、ガマ、シシウド、キシヨウブ、タケニグサ、ヤマハギ、ブタクサ、ムラサキシキブ、ヤマコウバシ、ギンナン、クリ、クルミ、ガマズミ、クヌギ、コナラ、マムシグサ、コセンダングサ、オオオナモミ、チカラシバ、ホトトギス、エノキ

<花の咲いている草木>

セイトカアワダチソウ、アキノノゲシ、ヤクシソウ、イヌタデ、ハナタデ、キキョウ、シラヤマギク、アキノキリンソウ、フジバカマ、コスモス

<鳥たちの姿>

カラスが大発生しています。ハシボソカラスのようです。3年前にも大発生し、驚くほどたくさんいました。庭のシラカバの幹にアカゲラが留まっていた。道端にトビが餌をついばんでいました。オナガが柿の残りを食べています。セキレイやカワラヒワ、ヒヨドリ、ムクドリも見られます。

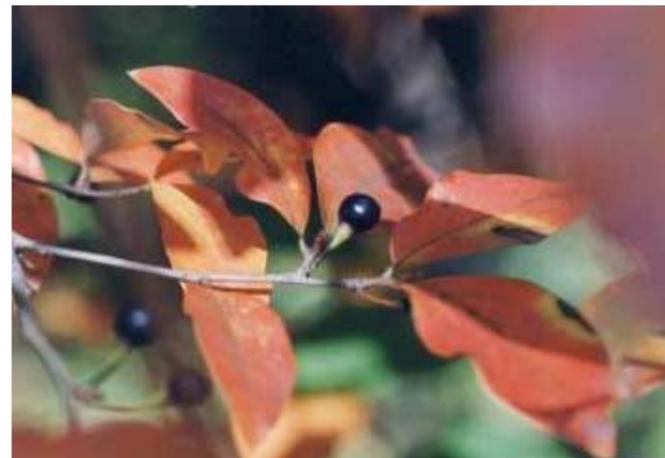
<昆虫たちの様子>

ルリタテハ、キチョウが羽化しています。モンシロチョウやキアゲハ、ナミアゲハ、ルリタテハは急いで蛹になっています。「びばりうむの長坂」内で、沖縄産の大ゴマダラが交尾してます。



秋晴れの空にシラカバの葉が・・・。

オレンジ色に葉が染まっているヤマコウバシ
 黒い実がアクセント！
 とてもおしゃれな木ですね。



いろいろな色みつけた！

10月14日、自然観察指導員の松井美香さんを講師に招き、今回で7回目になるオオムラサキの観察会「いろいろな色 みつけよ！」がオオムラサキ自然公園で行なわれました。
 紅葉のしくみなどを学び、オオムラサキ(幼虫)の体の色の変化を観察しました。
 また、自然物を絵の具に見立てて色集めをし、その後画用紙に「秋のお弁当」を思い思いに描きました。
 自然の色をじっくり見つめながら、参加した大人も子どもも紅葉した葉や熟した木の実、きのこなどを使い、時間を忘れて楽しみ、おいしそうなお弁当を描いていました。

色とりどりに並んだお弁当



「いろいろな色 みつけよ！」
 オオムラサキの観察会 7 での様子



自分のお弁当を発表！！

ガイドウォークをします。

オオムラサキ生態観察施設「びばりうむ 長坂」を現在、下記の時間に開放してオオムラサキの幼虫など、今の状態を観察できるようにしています。その時に、希望があれば専門員がガイドします。窓口で希望を職員に伝えてください。

「びばりうむ 長坂」観察開放時間	11:00
	13:00
	14:00
	15:00

お知らせ

=冬期休館のお知らせ=
 12月28日(木)～
 1月4日(木)
 の間、休館します。